

Racing Development
TRD

MS313-18003

マフラーガーニッシュ

取付・取扱要領書

この度はマフラーガーニッシュをお買い上げいただきありがとうございます。
本書には本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け・取扱いを実施してください。
なお、本書の取扱い上のご注意(ご使用になるお客様へ)は必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

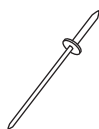
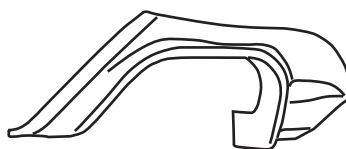
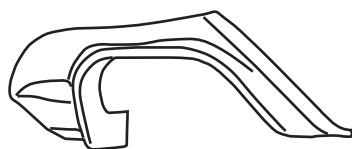
品番	塗装色	備考
MS313-18003	つや消し黒	86 マイナーチェンジ以降 '16.07~

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。 <http://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

	品名	個数	備考
	マフラーガーニッシュ R H	1	
	マフラーガーニッシュ L H	1	
	リベット	4	
	バンドクランプ	1	
	PACプライマー	1	K-500
	型紙	1	
	取付・取扱要領書(本書)	1	本書

■ 構成部品図



Racing Development
TRD

トヨタ テクノクラブ株式会社

〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL (045)540-2121 FAX (045) 540-2122

取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行なっていただくこと

⚠ 警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが足りないと脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

⚠ 注意

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)または「(株)タクティー取扱いのシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行ってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- ❗ 脱脂作業にボディコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ❗ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20以下低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足りないと両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

- ❗ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ❗ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ❗ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高くと変形やひび割れを起こしますので70以下で乾燥させてください。

取付けが終わったら

- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。

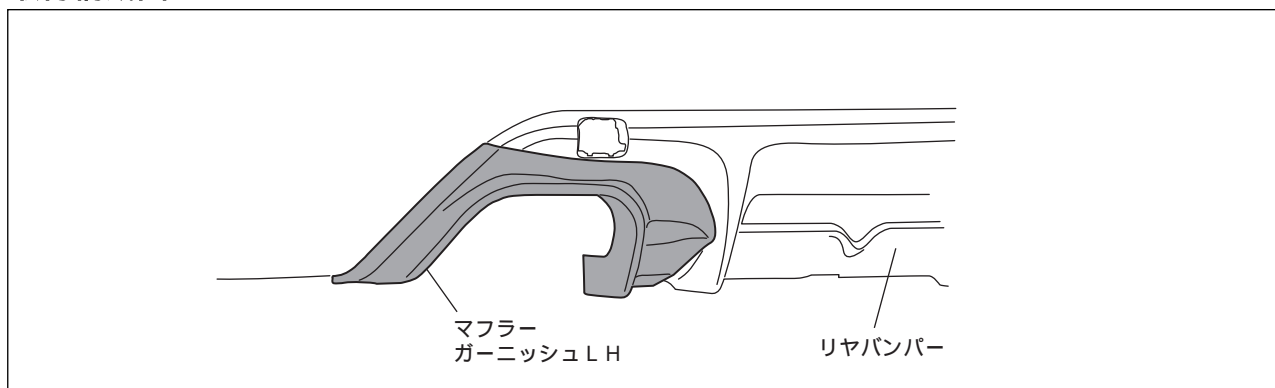
目次

- 1 . 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1
- 2 . 取付けご注意(作業者の方へ) 2
- 3 . 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付け要領 3
- 4 . 取付け要領 3 ~ 9
- 5 . 取付け後の確認・点検 9

取付けに必要な工具・保護具・消耗品

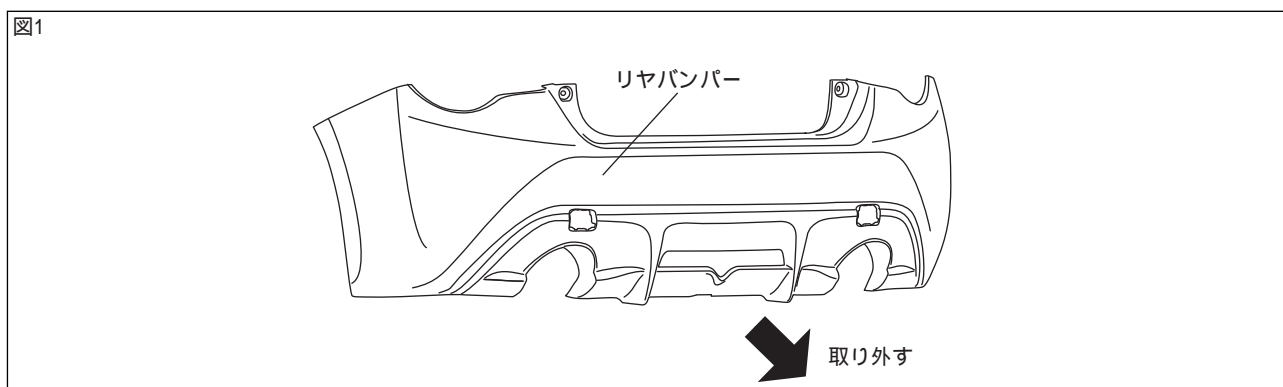
- ・加工用工具(ハサミ、カッター、ドリル、エアソー等)・ヤスリ
- ・保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(I P A)・清潔なウエス

取付構成図



□取付準備

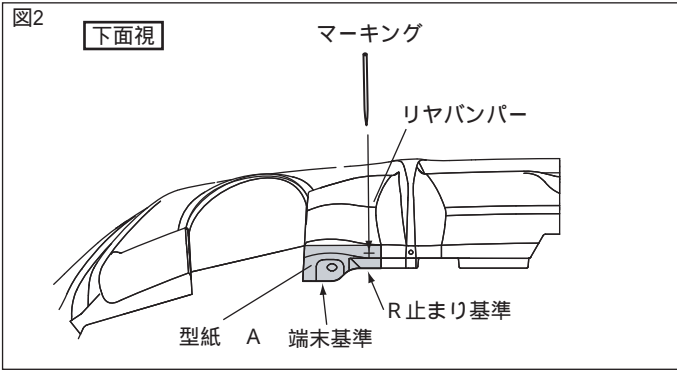
本取付・取扱要領書は、主に L H を示しております、R H も同様に行ってください。



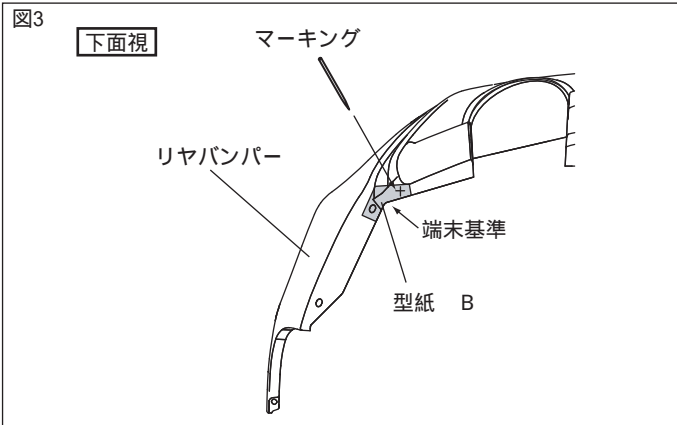
車両修理書に従い、リヤバンパーを外してください。

△注意：取外した車両ボルトとクリップは、再使用しますので、無くさない様に必ず保管してください。

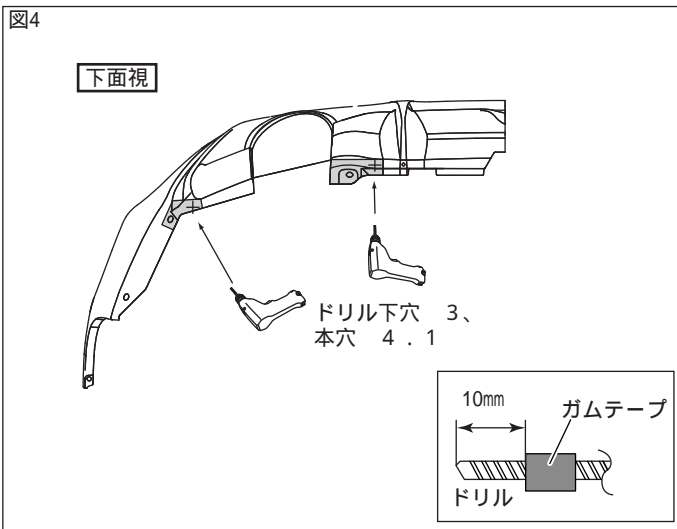
△注意：バンパー取り外し後の加工作業は作業台等の安定した場所で行い、部品の落下やキズ付きに十分注意してください。



1. 図2のように型紙 Aを切り取り、リヤバンパーに貼り付けマーキングする。
(左右各1箇所)
2. 型紙を剥がす。



3. 図3のように型紙 Bを切り取り、リヤバンパーに貼り付けマーキングする。
(左右各1箇所)
4. 型紙を剥がす。

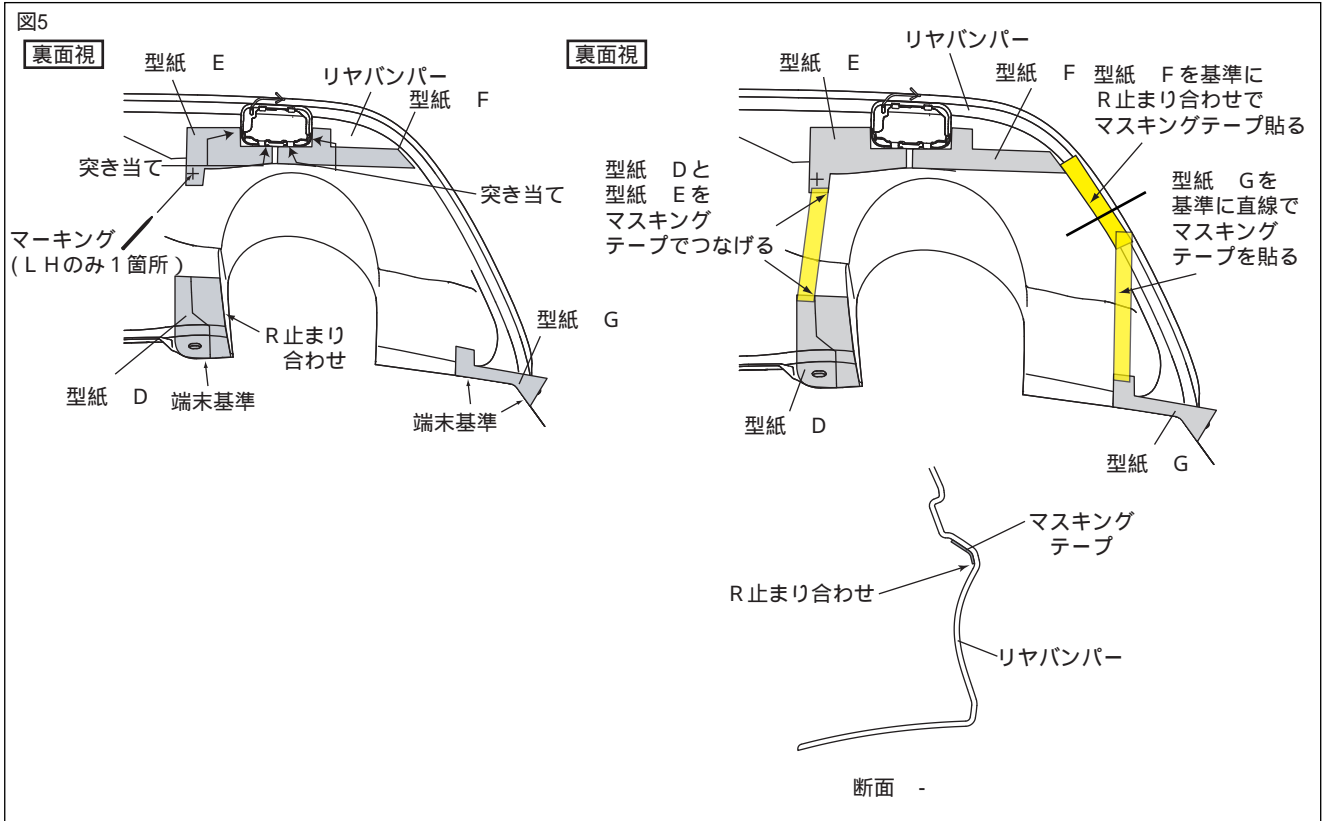


5. 図4のように 3、4.1のドリルの先端にストッパーになるようにガムテープを巻きつけ、3のドリルで下穴加工を行い、4.1のドリルで本穴加工を行う。
(左右各2箇所)

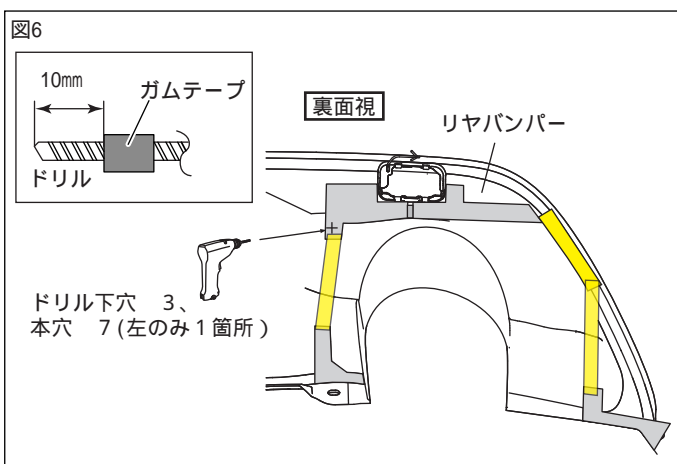
👉 アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

⚠️ 注意：作業時は保護メガネを着用してください。

⚠️ 注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取り除いてください。

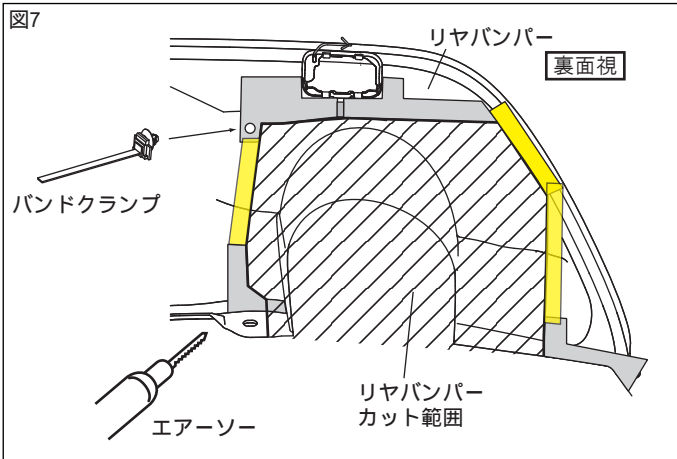


6. 図5のように型紙 D ~ Gを切り取り、リヤバンパーに貼り付ける。 (左右各4箇所)
7. 図5のように型紙 Dと型紙 Eに合わせてマスキングテープでつなげる。 (左右各1箇所)
8. 図5のように型紙 Fを基準にR止まり合わせでマスキングテープを貼り、型紙 Gを基準に直線でマスキングテープを貼りつなげる。 (左右各1箇所)



9. 図6のように 3、7のドリルの先端にストッパーになるようにガムテープを巻きつけ、3のドリルで下穴加工を行い、7のドリルで本穴加工を行う。 (左のみ1箇所)

- 👉 アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。
- ⚠️ 注意：作業時は保護メガネを着用してください。
- ⚠️ 注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取り除いてください。

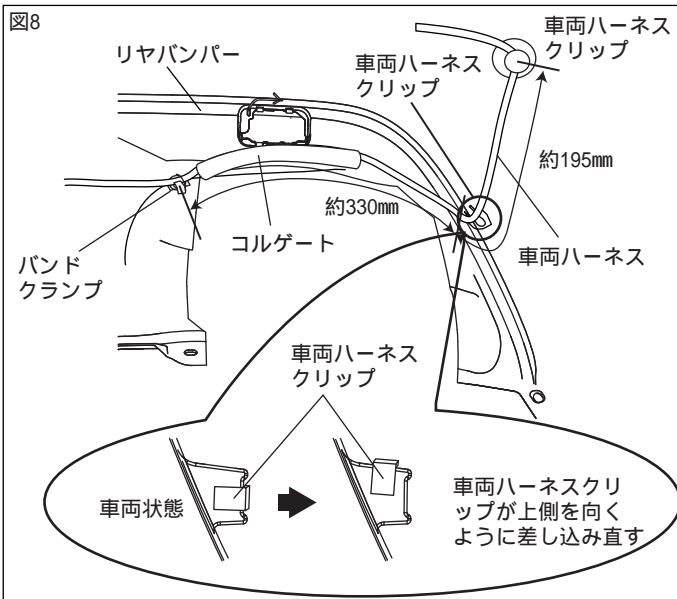


10. 図7のようにリアバンパーのマーキング位置を斜線部を参考に、エアソー等で切り取ってからバリを取り除く。(左右各1箇所)

⚠注意：カットする際に、怪我に注意してください。
又、リアバンパーへの傷つきに注意してください。

11. カット部分の型紙とマスキングテープを剥がす。

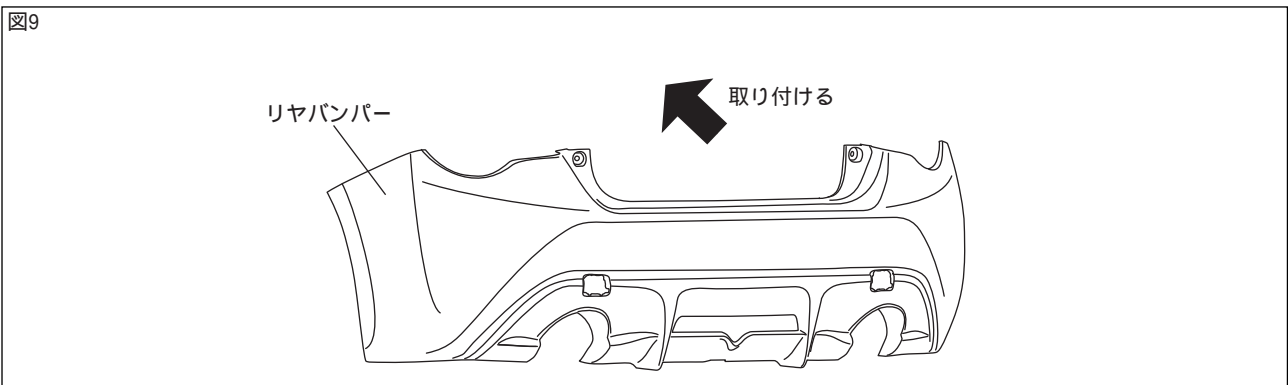
12. 前作業で穴開けした箇所に、バンドクランプを差し込む。(LH 1箇所)



13. 図8のように車両ハーネスクリップの差し込み向きを変更し、コルゲートの位置をマフラー上部にできるように調整し、バンドクランプで固定する。

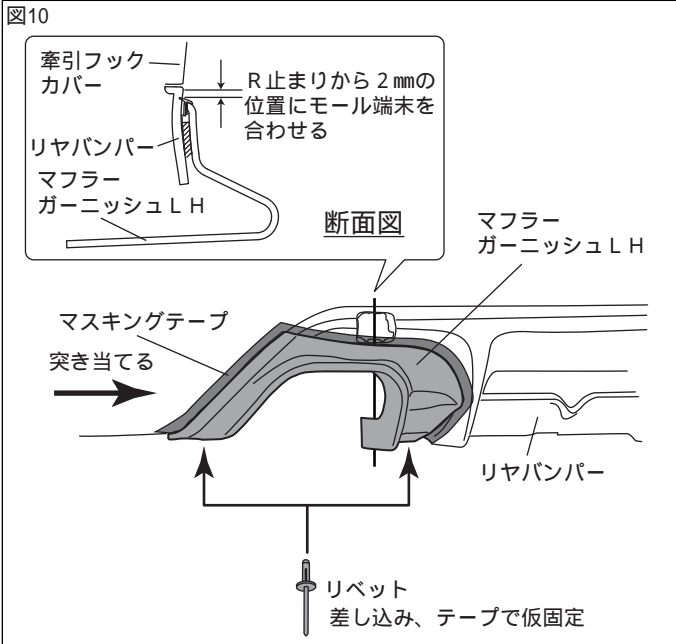
14. 図8の寸法を参考に車両ハーネスのゆるみがないように取付ける。

⚠注意：車両ハーネスがしっかり固定されているかと、ゆるみがないか確認してください。



車両修理書に従い、リアバンパーを復元してください。

⚠注意：バンパーを復元する際は、車両修理書を参照し、部品の破損に注意してください。

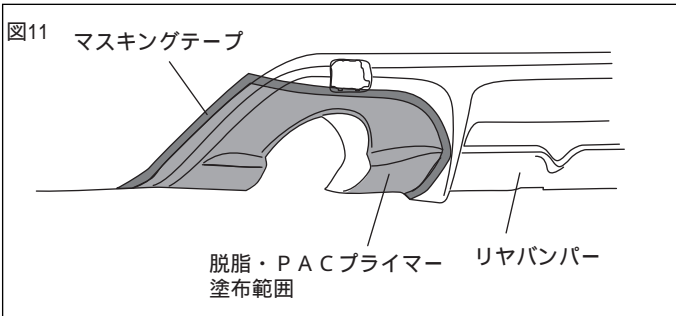


15. 図10のようにマフラーガーニッシュLH をリヤバンパーにかぶせ、ガムテープ等で高さ位置に仮固定する。

16. 図10のように下面からリベット を差し込み、マフラーガーニッシュLH の外周をマスキングテープでマスキングする。

△注意：リベット を差し込んだときに落下する場合はテープ等で仮止めしてください。

17. リベット を抜き取り、マフラーガーニッシュLH を取り外します。



18. 図11のようにリヤバンパーのマスキングしたマフラーガーニッシュLH 取付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂する。

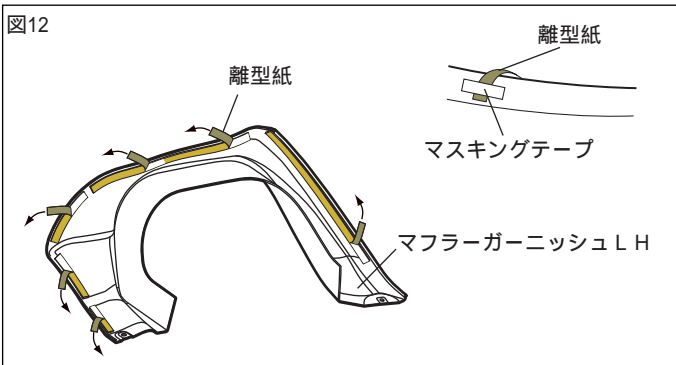
👉 アドバイス：脱脂作業要領書(別紙)を参照してください。

👉 アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

19. 図11のようにマスキングした内側にPACプライマー を塗布し、マスキングテープをはがす。

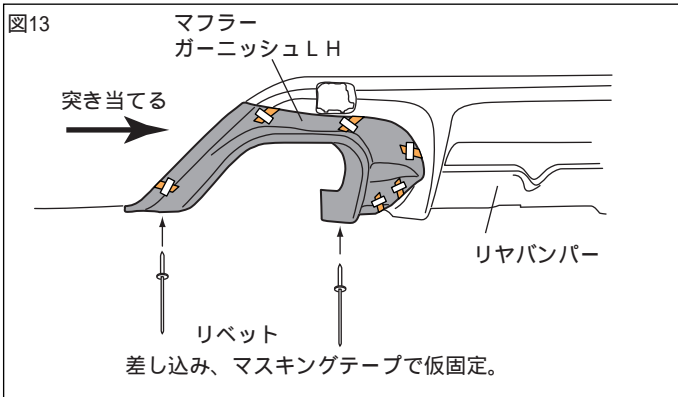
👉 アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。

△警告：指示部以外にプライマーを付着させますと、塗装面にダメージを与える事になる為、十分注意して作業してください。



20. 図12のようにマフラーガーニッシュLH の両面テープの離型紙を、外側に約30mm剥がし、マスキングテープ等で表側に貼付ける。(左右各6箇所)

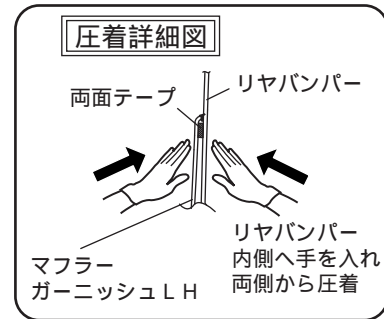
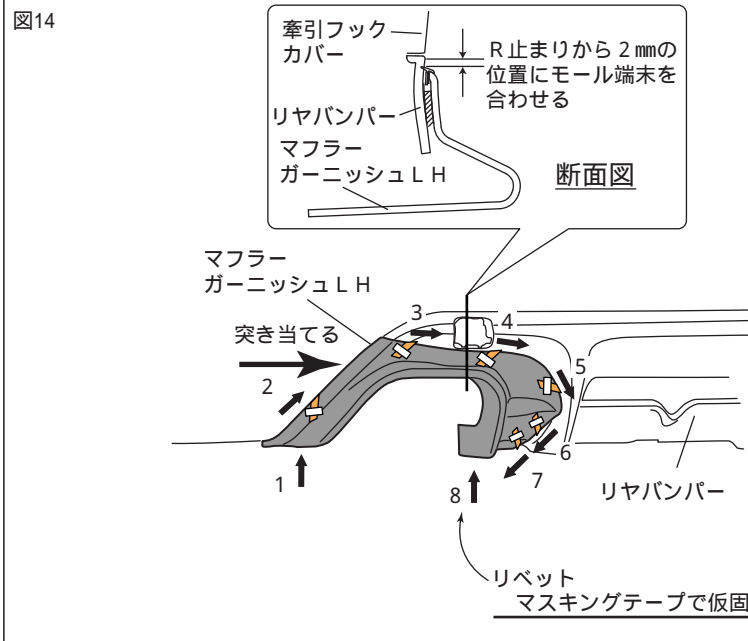
△注意：指示部以外の両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。



取付要領

本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。

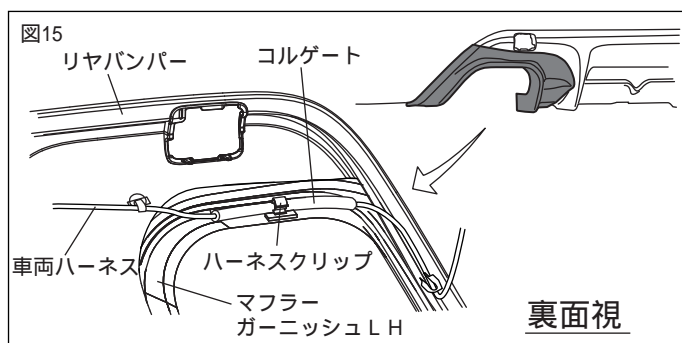
1. 図13のようにマフラーガーニッシュLHをリアバンパーにかぶせ、リベットを差し込み、リベットが脱落しないように、マスキングテープで仮固定する。



2. 図14の手順①のリベットを固定します。
3. 図14の断面図を参考にマフラーガーニッシュLHの取付高さをR止まりから2mmの位置に合わせ、左右のズレ、隙が無いか確認し、手順②～⑦の両面テープの離型紙（左右各6箇所）を番号順に剥がしながら貼付け圧着する。
{ 49N (5kgf) 以上 }
4. 図14の手順⑧のリベットを固定します。

- △ 注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40 程度に暖めてください。
- △ 注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。
- △ 警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの発生する恐れがあります。
- △ 注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

👉 アドバイス:両面テープの接着力は安定するまでに3～5時間程度必要です。製品の取付け後は、最短3時間程度、強い振動や風圧(車両の移動を含む)が、かからないようにオープンタイム(静止時間)をお取りください。



4. 図15のように車両左側のマフラー上部裏面にある、車両ハーネスをマフラーガーニッシュ LH裏面のハーネスクリップに留める。

(1箇所)

△注意：車両ハーネスが確実に固定されているか確認し、垂れ下がり、突っ張りがないように車両ハーネスを調整してください。

取付完了後の点検・注意事項

1. マフラーガーニッシュがリベットにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. マフラーガーニッシュ及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 車両ハーネスがハーネスクリップにて、正しく取付けられていることを確認する。